

進路だより



入間市立豊岡中学校 第3学年

第6号 令和2年5月22日発行



— やらなきゃ、始まらない。 —

こんにちは。みなさんどのようにお過ごしですか？進路バトンを木村先生から華麗なアンダーハンドパスで受け取った伊藤です。私は現在スティーブ・ジョブズ氏の伝記に今更はまり、ジョブズ氏愛用の品々が欲しくなるミーハーな日々を過ごしています。みなさんもこの臨時休業期間、何かに影響を受けましたか？テレビでも本でも家族でも、何かから刺激を受けることで、我々は行動したり、変容することができます。

私が影響を受けた話を1つしたいと思います。私は、高校入学直後から授業内容もよく分からず、テストも散々なものでした。正直「やめようかな。」とも一瞬思いました。しかし、あるとき同じようにあまり成績がよくない友人があるテストで高得点を取ったことを知りました。彼に聞くと問題集の長い記述解答を暗記してきたと言います。私はそんなバカバカしいことはできないと思っていました。しかし、振り返ってみると私は自分が何もしていないことに気づきました。ただ分からない。今できる努力もしない。それでは勉強ができるようにはなりません。授業を受けただけでやっているつもりになっていました。当たり前のことですが、「勉強をやらなければ、できるようにはならない。」このことに気づきました。これまで、覚えることが嫌いで逃げていましたが、それからは英語で例文を何十個も覚えて、30点くらいだったテストで76点くらいを取ることができるようになりました。みなさんはやっているつもりになっていませんか？今できる努力をしていますか？



理科の知識とは??



理科の話に移ります。詳しい学習プランなどは授業で話したいと思います。理科の入試は現在、観察・実験があり、そこから結果を読み取れるか、考察できるか、活用できるかということが問われています。しかし、ある程度の知識は必要です。まずは1学期、「知識」を獲得することが観察・実験問題を解く上での土台となります。そこで今回は昨年度の埼玉県公立高校入試問題を例に「知識」について話をしたいと思います。

理科の入試は大問1が小問集合、大問2～6は「地学・生物・物理・化学」分野から1題ずつ出題されます。2～6の大問には知識を問う問題が1～3問程度出題されます。（分野などによって変わります。）最近の傾向として活用問題が重視されていることもありますが、知識問題にも変化が見られます。昔は1問1答形式のものも多かったですが、昨年度単純に用語を問う問題は大問1を除き、大問につき1問程度しか出ていませんでした。では、その1問以外の知識問題はどのようになっているのでしょうか。昨年度の大問2（天気の変化）を参考に見ていきましょう。

問1 下線部①について、水蒸気が水滴に変わる温度を何といいますか。その名称を書きなさい。

(3点)



問1は単純に用語を問う問題です。1問1答を学習してあればすぐに答えは分かりますね。これは確実に答えたいですね。

問 2 **Kさんのノート** に示されたでき方によってできる雲の一つに、積乱雲があります。積乱雲は **Kさんのノート** で示されたほかに、どのようなときにできますか。上昇気流、寒冷前線付近、寒気という語句を使って説明しなさい。(4点)



「寒冷前線のでき方」を「雲のでき方」とリンクさせて理解しているかが問われています。単純に寒冷前線という用語を覚えていただけでは解けません。

問 3 下線部②に関して、水滴や水の粒が雨や雪として落ちてくるまでにどのようにして大きくなるか書きなさい。(3点)

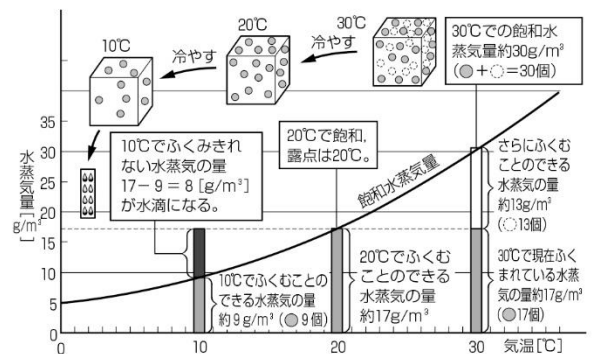
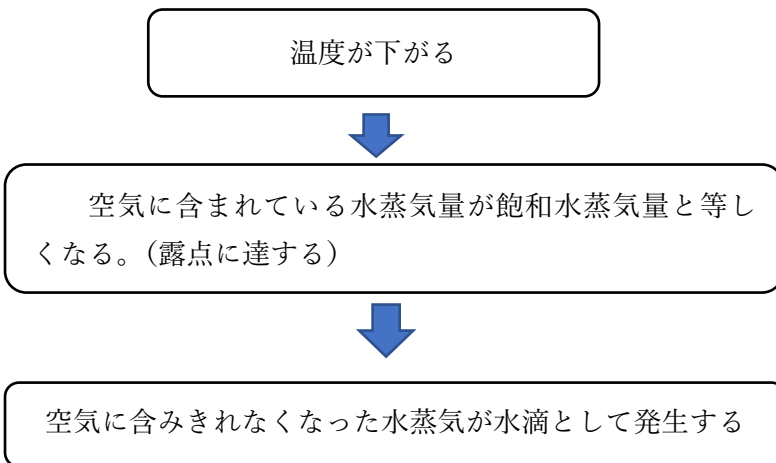


この問題も用語を覚えていても解けません。割と細かい内容のようにも感じますが、雲のでき方から降水までを合わせて理解していれば解けます。

この 3 問を見てみるとただ単純に教科書にでてきた用語を暗記しただけでは入試の知識問題には対応できないことが分かりましたね。用語を正しく理解し覚えることも大切ですが、それ以上に**自然現象がどのように起こっているのかを科学的根拠とともに説明できるようにしておくことが大切です**。これを理解しておく、この問 3 の後に出てくる知識を問う問題以外にも対応することができます。では、実際に知識を身につけるためにどのように勉強したら良いのでしょうか？ぜひ次の①～③を参考に学習してみてください。

① **チェックリスト(配布済み)を見て、その自然現象を起こる順番も分かるようにノートに整理する。**

例) 水滴が発生する仕組み *図や簡易グラフをかいてみると、効果が上がります。



② ①で記載したものを読んでみて、疑問点がないか確かめる。疑問点があれば調べて書き入れる。

③ 誰かに説明し、疑問点を質問してもらう。(そして②に戻る。) *白紙のノートに書いてみるのも有効です。

中1のときから説明しているように、ヒトは意味や脈絡のないものを覚えることは苦手です。自分が納得のいくプロセスであれば記憶に残りやすいです。新しいものを学習したら、その日のうちにもう 1 度、その後 2 週間のうちに 3 回以上復習しましょう。サポートは喜んでします！！がんばろう。バトンは今回で終了し、次回は通常通りの進路だよりに戻ります！